

ふれあいかんだより

12

かわさきし かん
川崎市ふれあい館

くじょうかいけつせきにんしゃ ちえ かんいちゃ
苦情解決責任者 崔 江以子
すずき けん 鈴木 健

かわさきしかわさきくさくらもと
〒210-0833 川崎市川崎区桜本1-5-6 TEL : 044-276-4800
http://www.seiky-sha.com e-mail : fureaikan@seiky-sha.com

2025.12.1

No.440

かわさきしよかん みらいきよせいしやうねんしえんしつ
川崎市所管 こども未来局青少年支援室 (TEL044-200-3083)

ハロウィンパレードを開催しました。



10月29日(水)にハロウィンパレードを開催しました。さくら小、大島小、東大島小の3校わくわくプラザとふれあい館の利用児童が集まり総勢350名近くの参加者が集まりました。みんなで地域の商店街を練り歩く姿を見て協力してくれる店舗や施設などが年々増えてきて10か所以上からお菓子やオモチャのプレゼントをもらえるようになりました。可愛くも騒がしく楽しんでいる子どもたちを暖かく見守ってくれる地域の方々にはとても感謝しています。これからも地域の方々と一緒に良いイベントとして盛り上げていきたいと思っています。

さくら小学校の運動会でプンムルノリを行いました。

プライバシー保護のため
写真は掲載しません

11月8日(土)にさくら小学校の運動会でプンムルノリ(韓国・朝鮮の農楽)をこどもたちと多くの保護者の前で発表しました。参加希望制で行われるこの演目は放課後に集まり練習を重ねてきました。毎年参加している子から初めて楽器に触れる子まで110人を超える参加がありました。ふれあい館や青丘社職員が学校の多文化共生の取り組みに講師として呼んでいただきとても嬉しいです。当日はしっかりと練習に向き合ってきた成果が存分に発揮され素晴らしい演奏となりました。

桜本商店街でプンムルノリパレードを行いました。



11月2日(日)に桜本商店街でプンムルノリ(韓国・朝鮮の農楽)パレードが行われました。昨年度から実行委員形式で町内会や商店街のご理解のもとプンムルノリパレードを再開することができました。ユネスコ無形文化財にも登録されているプンムルノリは作物の豊作祈願や収穫を祝うものです。当日は多くの地域の方に見守られてパレードを行うことができました。参加したハルモニ(おばあさん)は演奏のリズムに合わせて踊り、ハルモニの民謡・踊りの発表のときにはクタクタになっているほど喜んでいました。小さな取り組みが誰かの喜びになるととても良いパレードになりました。

ふれあい館 12月の予定

こども部門 子育て支援、児童の放課後生活の援助、こどもの学習と文化活動の支援

●こそだて支援・・・乳幼児とおとなのためのプログラム 〈定例のプログラム〉

いっしょにつくろう	10日（水）	10:30～11:30	クリスマス用のランタンをつくります。
ぴよぴよタイム &café ろば	15日（月）	10:00～11:00	お子さんの身体測定と保護者のおしゃべり会です。
木のおもちゃ	25日（木）	10:00～11:30	木のぬくもりがこちよいおもちゃで遊びます。

【予約制】キッチンろば サモサづくり

●日時 12月6日（土）10:30～12:00 先着6組 参加費600円

インド出身で川崎に暮らす方からサモサの作り方を教わります。完成後はチャイと一緒に試食をします。申し込みはろばに直接お越しください。

【予約制】ろばのクリスマス

●日時 12月22日（月）10:30～11:10 先着15組

クリスマスイベントを開催します。今年もサンタさんは来るかな？参加したい方は直接ろばに申し込みに来てください。

キッズスペースろばではママたちの活動中の保育支援をしています。

くわしくはキッズスペースろばまで

●小中学生プログラム・・・他にプログラムがあるよ！ くわしくはたより（あそぼ）をみてね

クリスマス会	25日 木曜日	2時～	ふれあい館でクリスマスビンゴを行います。
--------	---------	-----	----------------------

ふれあい館の小学生プログラムは、みんなの意見をもらいながら、毎日のプログラムをたてています。館に毎月（あそぼ）があります。

●民族文化サークル

舞踊クラブ	毎週 火曜日	4時～5時	毎週火曜日の放課後に活動しています。
ハロハロクラブ	毎週 水曜日	3時～6時	学校の宿題や、色々な国の遊びや文化を学びます。
子どもチャンゴ	毎週 金曜日	4時～5時30分	毎週金曜日の放課後に活動しています。

●中高生の活動

小・中学生学習	毎週 火・水・木曜	7時～9時	主に新渡日外国人の小・中学生（水曜日・土曜日）、および経済的に困難で学習塾に行けない中学生（火曜日・木曜日）の基礎学力保障のための学習会
サポート	毎週土曜	1時～3時	

川崎市ふれあい館 人権講演会

共生の思考～外国人住民と共に生きる社会をめざして

外国人住民との共生を考える「共生の思考法」を出版された塩原良さんをお招きし、外交人住民と共に生きる社会をめざして、今をみつめ、これからの歩みを考えます。

講師：塩原良さん（慶應義塾大学法学部教授）

日時：2025年12月13日（土）15:30～17:30 場所：川崎市ふれあい館（川崎区桜本1-5-6）

人権尊重の啓発、民族差別の克服、共に生きる社会の創造を目的とした講座です。趣旨をご理解のうえ、ご参加ください。

申し込み：044-276-4800 fureaikan@seikyu-sha.com

主催：川崎市ふれあい館 川崎市教育委員会

多文化交流学級 多文化カフェ

識字学級に参加している学習者＆共同学習者の皆さんとともに交流会を行います。学習者の皆さんが日本語の勉強の成果や自分の得意なことを発表する予定です。是非活動のぞいてみませんか。

● 日時：2025年12月19日（金）10:00～11:30

● 会場：川崎市ふれあい館 会議室

● 申し込み：電話か来館で受け付けます。 044-276-4800

● 主催：川崎市ふれあい館 川崎市教育委員会

● 識字学級

ようび 曜日	まいしゅう かようび 毎週 火曜日・金曜日	さんかひ 参加費	おりよう 無料（教材費は実費）
じかん 時間	10:00～11:30	12月19日（金）で終了 1月9日（金）から再開	

● 高齢者 在日高齢者と世代・民族を結ぶ交流事業や高齢者の生活相談

在日高齢者交流クラブ「トラジの会」

在日高齢者の自主活動です。感染予防をしながら活動します。10時30分から活動しています。詳細やご相談は044-276-4800までお電話ください。

しゃかいふくしほうじんせいきゅうしゃ にほんご かべ さまざま ぎょうせい
社会福祉法人青丘社では、日本語が壁になって様々な行政サービスにつながりにくく
なっている外国につながる方々の様々な手続きをお手伝いする活動を行っています！

●入学の手続きのお手伝いをします！

しなない す がいこくじんしみん こ らいねん がつ しりつしょう ちゅうがこう にゅうがく きぼう
市内に住んでいる外国人市民の子どもで、来年4月に市立小・中学校に入学を希望する人は、住んでいる区の区役所か支所に相談してください。在留資格は問われません。
たいしょうねんれい しょうがっこう ねん がつ にち う
対象年齢…小学校：2019年4月2日～2020年4月1日に生まれた子ども。
ちゅうがっこう らいねん がつ しょうがっこう そつぎょうみこ こ
中学校：来年3月に小学校を卒業見込みの子どもなど。



▽この度、育児休業を終えて、ふれあい館に再び戻ってまいりました。休業中は、これまで職員として見てきた「子どもの世界」を、今度は親という立場から見つめ直す日々でした。子どもの成長速度や、親が感じる喜びや不安といった「子育てのリアル」を経験したことで、ふれあい館という場が、子どもたち、そして保護者の方々にとって、どのような意味を持つのかを深く考えるようになりました。▽毎日、自分の子どもと向き合う中で、子どもの「今」の感情や、目の前のことに夢中になる姿の純粋さを間近で感じました。小さな失敗に泣き、それでもトライして乗り越える姿は、まさに私たち大人にとっても学びの連続です。こうした経験は、ふれあい館に自分の意思で自由に遊びに来る子どもたちの姿と重なりました。▽ふれあい館は「預かり」ではなく、子どもたちが自分の選択で来館し、遊びや活動を通じて、異年齢や地域の人と交流する、自発的な活動の場です。だからこそ、私は親として、子どもたちを「見守る」ことの重要性を痛感しました。ふれあい館で働く上で大切にしようと思

ったことは、大人が子どもを見守る感覚を忘れないこと。決して彼らの可能性を狭めないこと。そして子どもたちは「見守られている」安心感を抱きながらふれあい館で過ごしてほしいということです。▽もちろんふれあい館では、ただ見守るだけではなく、それに加えて施設利用者の安全面にも配慮をしながらも、幅広い世代の利用者が様々なことを学び、交流し、遊べるの場を確保したいと考えています。▽こういった場の提供は、子どもたちの自己肯定感や考える力を育むものだと思信しました。職員が主導するのではなく、子どもたちの「やってみよう」という気持ちを尊重し、それを実現するためのサポートをする。家庭や学校とは違う、安心して自分を表現できる第三の居場所であることを改めて心に刻み、復帰後の業務に取り組んでいます。▽保護者の皆様は、仕事や日々の生活の中で忙しく過ごしながらも、子どもたちの成長を願い、見守ってくださっています。ふれあい館の職員として、ひとりの親としての新たな視点を活かし、子どもたち一人ひとりが「今日もふれあい館に来てよかった」と思えるような、主体性を育む温かい雰囲気づくりに努めてまいります。